

契約当事者市町別の相談件数

令和6年度（令和6年4月～令和6年6月）

市町名	R6年度件数	R5年度件数	増減	対前年度比	市町名	R6年度件数	R5年度件数	増減	対前年度比
津市	97	88	9	110.2%	朝日町	4	6	-2	66.7%
四日市市	50	37	13	135.1%	川越町	5	5	0	100.0%
伊勢市	16	15	1	106.7%	多気町	8	7	1	114.3%
松阪市	28	40	-12	70.0%	明和町	12	12	0	100.0%
桑名市	31	18	13	172.2%	大台町	4	5	-1	80.0%
鈴鹿市	16	23	-7	69.6%	玉城町	2	2	0	100.0%
名張市	14	17	-3	82.4%	度会町	3	2	1	150.0%
尾鷲市	0	3	-3	0.0%	大紀町	3	2	1	150.0%
亀山市	8	8	0	100.0%	南伊勢町	2	3	-1	66.7%
鳥羽市	4	6	-2	66.7%	紀北町	3	7	-4	42.9%
熊野市	10	11	-1	90.9%	御浜町	3	6	-3	50.0%
いなべ市	15	15	0	100.0%	紀宝町	2	1	1	200.0%
志摩市	4	3	1	133.3%					
伊賀市	23	19	4	121.1%	県内不明	12	6	6	200.0%
木曾岬町	5	4	1	125.0%	県外・不明	20	17	3	117.6%
東員町	17	5	12	340.0%					
菰野町	10	7	3	142.9%	合計	431	400	31	107.8%

相談件数は、県センターの所在地である津市が最も多く、続いて、四日市市、桑名市の順になっています。

※消費生活苦情相談件数のみの集計です。